

平成29年小布施町議会12月会議会議録

議事日程(第1号)

平成29年12月4日(月)午前10時再開

再開

町長の挨拶及び議案の総括説明

諸般の報告

議事日程の報告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 審議期間の決定について
- 日程第3 議案第54号 平成29年度小布施町一般会計補正予算について
- 日程第4 議案第55号 平成29年度小布施町国民健康保険特別会計補正予算について
- 日程第5 議案第56号 平成29年度小布施町介護保険特別会計補正予算について
- 日程第6 議案第57号 平成29年度小布施町下水道事業特別会計補正予算について
- 日程第7 議案第58号 平成29年度小布施町農業集落排水事業特別会計補正予算について
- 日程第8 議案第59号 平成29年度小布施町水道事業会計補正予算について
- 日程第9 議案第60号 平成29年度小布施町防災行政無線同報系デジタル化更新整備工事請負契約の変更について
- 日程第10 議案第61号 北信保健衛生施設組合の斎場事業から長野市が離脱することに伴う財産処分の協議について
- 日程第11 議案第62号 北信保健衛生施設組合同規約の変更について

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員(14名)

1番 中村雅代君

2番 福島浩洋君

3番 富岡信男君

4番 小西和実君

5番	川上健一君	6番	山岸裕始君
7番	小林茂君	8番	小林一広君
9番	小淵晃君	10番	渡辺建次君
11番	関谷明生君	12番	大島孝司君
13番	小林正子君	14番	関悦子君

欠席議員（なし）

地方自治法第121条第1項の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	市村良三君	副町長	久保田隆生君
教育長	中島聰君	総務課長	田中助一君
総務課長補佐	中條明則君	企画政策課長	西原周二君
健康福祉課長	三輪茂君	健康福祉課長補佐	林かおる君
産業振興課長	竹内節夫君	産業振興課長補佐	富岡広記君
建設水道課長	畔上敏春君	教育次長	池田清人君
監査委員	畔上洋君		

事務局職員出席者

議会事務局長	山崎博雄	書記	小松文子
--------	------	----	------

再開 午前10時00分

◎再開の宣告

○議長（関 悦子君） おはようございます。

議員総数14名中、ただいまの出席議員は14名で定足数に達しております。

ただいまより平成29年小布施町議会を再開いたします。

本日の会議は通年議会実施要綱第4条第2項により、12月会議と呼称いたします。

◎町長挨拶及び議案の総括説明

○議長（関 悦子君） 町長から挨拶及び議案の総括説明があります。

市村町長、登壇願います。

市村町長。

〔町長 市村良三君登壇〕

○町長（市村良三君） 皆さん、おはようございます。

平成29年小布施町議会12月会議に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本年も残すところ1カ月足らずとなりました。11月18日には初めて降雪があり、平年より3日早い冬の訪れとなりました。本年も残すところわずかではありますが、大雪・台風の被害などあったものの、1年を穏やかに締めくくれるように願っておるところであります。

主要事業の進捗状況と今後の予定を申し上げます。

まず、農業、商工振興、地域づくりについて申し上げます。

9月17日夜半から18日未明にかけて吹き荒れた台風18号により、町内では、雁田山沿いを中心に、リンゴ、ブドウ合わせて1,112万円余の落果被害が生じてしまいました。

10月23日には、台風21号による大雨で千曲川増水、立ヶ花水位観測所で観測史上7番目の水位となり、河川敷内の農地が冠水したため、1,432万円余の農業被害が生じてしまいました。改めて、被害に遭われた農家の皆さんに心からお見舞いを申し上げます。

21号による冠水被害に関しては、現在、JAながのより、水害に遭う前に収穫が可能となる作物への樹種転換支援として、苗木改植に係る経費助成及び営農資金貸し付けに係る利子

補給支援の陳情書が提出されており、私たちとしても積極的に応えてまいりたいと考えております。

こうした支援に加え、水害に際しては地元より園地にたまった水の排水を求められました。

地元のご協力もいただく中で、町職員による排水作業や舗装道路の陥没等の補修を行い、農作業のできる環境復旧に努めました。農業を取り巻く環境が厳しさを増す中で、農家の皆さんが意欲を持って営農に従事できる環境の維持に向け、行政として行えることに関しては、鋭意努めてまいりたいと考えております。

10月14日から15日にかけて、秋の収穫祭として小布施六斎市を開催いたしました。若干の降雨があったものの、おおむね例年並みのにぎわいとなりました。ことしより、町営松村駐車場も会場の一部に組み入れ、農業に加え産業全般の活力アップを目的に、特に工業関係に携わる町内外の企業の皆さんにご出店いただきました。墨田区伝統工芸保存会の皆さんを初め町と交流のある市町村の皆さんにもさまざまな形でご参加をいただくなど、交流の場としても開催することができ、次年度へつなげてまいります。

7月1日から9月30日まで、信州デスティネーションキャンペーンとして、JRの全国主要駅を中心に、広く県内観光地あるいは各種イベント等が紹介されたこともあり、ことしも多くの皆さんにお越しをいただいております。

その一方、上町祭り屋台天井絵の浪図を初め北斎の肉筆画が大英博物館の展示に続き、大阪市あべのハルカス美術館においても北斎展が開催されました。大英博物館では15万人、あべのハルカス美術館においては26万人というお客様においでをいただいております。

晩年の北斎作品に注目が集まる中、上半期における北斎館の入館者数では、前年比1割増以上の増加となっております。北斎作品が持つ魅力を改めて認識するとともに、さまざまな町の魅力とも重ね合わせ、より多くの皆さんにお越しいただけるまちづくりを進めてまいります。

今年度のふるさと納税の寄附に関しましては、年度当初に総務省から通達があり、小布施町では家具や絵画など高額で換金性の高い返礼品を一部見直すとともに、感謝特典の返礼割合を3割以下に変更をいたしました。それにより寄附の件数及び金額の減少が予想されましたが、民間事業者の皆さんと協働させていただき、小布施町ならではの感謝特典をより魅力的にお伝えする等、改善を図ってまいりました。

その結果、11月末時点で総額1億3,000万円、昨年と同時期より件数で1,300件、寄附額で4,400万円の増額となっており、今議会において補正予算案を提出させていただいております。

す。

今後も、小布施町の魅力を全国に発信をいたし、農業を初めとした産業振興を図り、町を応援いただく小布施ファンをふやしてまいりたいと考えております。

10月1日から開催させていただきました町政懇談会は、11月6日までに9コミュニティで実施をいたしました。

本年度のテーマは、「福祉基金」「防災」「除雪体制」であり、町民の皆さんにご説明をさせていただき、それぞれの地域の課題についてもご意見を多数伺いました。

福祉基金は、町民の皆さんのご意見を参考にさせていただき、基金を管理運営している町社会福祉協議会と連携をとりながら、今後のあり方を検討させていただきたいと思っております。お伺いした地域の課題やご意見についても、今後の施策に生かしてまいりたいと考えておるところであります。

健康、福祉について申し上げます。

高齢者が安心して住みなれた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援やサービス体制の整備を進めているところであります。この事業を積極的に推進する役割を果たすため、本年4月から生活支援コーディネーターを2名委嘱しております。

コーディネーターの活動の一つとして、9月から10月にかけて、地域の支え合い運動を担う人材を養成するための「地域の担い手はぐくみ講座」を8回開催いたしました。17名の町民の皆さんに受講していただき、そのうち全ての講座を受講された8名の皆さんに修了証をお渡しいたしました。受講された皆さんを中心に、ボランティア活動の輪や場を広げてまいりたいと考えております。

10月5日に、認知症の方を地域で支えていくための拠点となる「認知症カフェ」、通称「オレンジカフェ」をオープンいたしました。

このカフェは、認知症についての情報交換や悩みを相談できる場として、コーヒーやお茶菓子などを楽しみながら、認知症のご本人にとってもご家族にとっても居心地のよい場となる運営に努めてまいります。

毎月第1木曜日の午後1時半から3時まで、健康福祉センターでオープンをしております。議員各位にもお気軽にお立ち寄りいただければというふうに思います。

12月に入り、周りの山々も雪化粧が目立つようになり、いよいよ冬本番を迎えようとしております。住民の皆さんが冬期間にも安心して生活を送っていただけますよう、去る11月30日に除雪会議を開催させていただきました。

町内外の建設業の皆さんのご協力をいただき、若干ではありますが、昨年を上回る89.2キロメートルの除雪ができるようになりました。この場をおかりし、ご協力をいただきます企業の皆さんにお礼を申し上げます。

ことし1月14日からの記録的な大雪の経験や、町政懇談会で皆さんからいただきましたご意見等を踏まえ、除雪に対する早期対応や県の機関と交通規制などに関する情報共有を図り、雪害対策に努めてまいります。

町民有志の皆さんで組織していただいております「小布施町国道403号新しい市庭通りを創生する会」は、事業主体の長野県を交え、毎月開催をしております。

現在、昨年度行った用地測量に基づき、中町南交差点から北斎館入口交差点付近までの物件調査と無電柱化に向けた検討を行っており、来年度から用地購入等に着手する予定であります。一日も早い事業実施に向け、議員各位におかれましても、何分のご支援をお願いするものであります。

教育文化関係について申し上げます。

グローバル化に対応した教育をさらに推進するため、平成32年度からの小学校の英語授業本格実施に向け、本年度より新たに英語教育推進員を設置し、小学校における指導体制の強化に努めてまいりました。これにより小布施町では、来年度より前倒しで小学校の英語授業を実施してまいります。

発達障害の早期発見・早期支援を進め、お子さん方の将来の自立を目指したサポートの強化を図るため、専門職のスタッフによる「子ども子育て支援連携会」「発達支援教室パステル」等を開催し、保護者の皆さんが安心して子育てができる環境づくり、子育て支援の充実に向けた取り組みを積極的に実施してまいりました。

子ども教室の活動が文部科学大臣表彰を受賞することとなり、来る7日には文部科学省において授賞式が行われます。体験教室の講師など、多くの皆さんに支えていただき、子ども教室の運営を行うことができましたことに、改めて御礼を申し上げます。

来年度におきましても、安心して子育てができる環境づくりを一層進めてまいります。

おぶせミュージアム・中島千波館では、開館25周年を記念して、第1弾として、9月1日から10月3日までの間、昨年、日本芸術院賞を受賞された春山先生の作品を展示した「春山文典展」を開催いたしました。引き続き、10月6日から12月5日まで、第2弾として「中島千波展“美術館がやってきた！”」を開催しております。こちらも、大勢の町民の皆さんにごらんをいただいております。

春山先生、中島先生からは、このたびの25周年を記念し、それぞれ作品のご寄贈をいただきました。改めて感謝を申し上げます。ご寄贈いただいた作品は、12月8日からの「おぶせミュージアム・コレクション展」にて大勢の皆さんにご紹介をしていく予定であります。

両先生には、これからも小布施町の文化振興にご尽力をいただきますとともに、ますますご活躍をいただきますようご祈念を申し上げます。

11月26日には、宝生流能楽師シテ方の佐野 登先生とのご縁で始まりました「第4回おぶせ能」の公演が、おぶせ能実行委員会の皆さんにより開催されました。

今回も、町民の皆さんによる謡に加えて、子どもお肴謡隊、子ども教室の児童による能の披露のほか、佐野先生を初めとする能楽師の皆さんによる仕舞、狂言、能の舞台が行われました。実行委員会の皆さん、ご協賛いただきました皆さんに御礼を申し上げます。

平成30年度予算編成方針について申し上げます。

日々変化を続ける社会情勢や町民の皆さんのニーズを的確に把握し、スピーディーに、また柔軟に対応ができるような予算編成を行ってまいります。

ここ数年、災害などいざというときの備えである財政調整基金を取り崩し、必要な事業を実施しているという状況が続いております。歳入を確保し、事業費の効率的な執行に努め、経常的経費の一層の抑制を図る等、歳出の見直しを行うことにより財政の健全化をさらに図ってまいります。

その上で、平成30年度予算は、総合戦略の施策の方向に掲げる「結婚・出産・子育て環境づくり」、「暮らしの安心づくり」「しごとづくり」「ひとの流れづくり」「ワクワクする地域の魅力づくり」の実現に向け、町民力を最大限にお願いできる環境づくりを進めるための施策を実施してまいります。

具体的には、「移住・定住促進事業」にさらなる磨きをかけ、今年度に引き続き「子育て・教育環境の充実と支援」「安心して暮らせる生活環境の整備」「攻めの農業への転換と支援」に財源を優先的に配分し、将来にわたって効果的な施策が推進できるよう事業を構築してまいります。

本日提出させていただきました議案について総括説明を申し上げます。

ご提案いたしました議案は、一般会計補正予算及び特別会計補正予算5件、工事請負契約の変更1件、北信保健衛生施設組合の財産処分の協議1件及び北信保健衛生施設組合規約の変更1件の計10件であります。

平成29年度一般会計補正予算は、1億6,415万円を追加し、補正後の額を52億4,323万

1,000円とするものであります。

歳出の主なものは、土地開発公社完成土地等売却事業補助金4,700万円、ふるさと納税に係る特産品発送委託料や基金積立金等ふるさと納税事業費1,500万円、社会保障・税番号制度システム整備委託料220万円、わかば保育園やつすみ保育園の屋外消火栓等消防設備等の修繕54万9,000円、北信保健衛生施設組合負担金131万8,000円、台風21号復旧関連として苗木購入補助金等18万8,000円、多面的機能支払交付金626万4,000円、町道227号線の設計・改良工事1,000万円、公園用地購入費5,872万5,000円、防火水槽の撤去工事70万8,000円、健全財政維持のため繰上償還元金4,300万円等を追加し、複合型介護施設の開設準備経費等支援事業補助金310万円や、人件費の精査で2,570万1,000円等の減額をするものであります。

歳入の主なものは、道路改良事業に伴う分担金70万円、社会保障・税番号制度システムの整備に伴う国庫補助金219万9,000円、多面的支払交付金に伴う国庫補助金313万1,000円及び県補助金156万5,000円、ふるさと応援寄附金1,500万円、土地開発公社完成土地等売却事業補助金と公園用地購入に伴う土地開発基金からの繰入金9,600万円、繰上償還に伴う減債基金からの繰入金4,300万円、道路改良工事のための土木債830万円等を追加し、複合型介護施設の地域医療介護総合確保基金事業補助金310万円等の減額をいたすものであります。

平成29年度特別会計補正予算は、人件費分の精査による補正が主なものであります。

国民健康保険特別会計補正予算は、医療費通知関係経費で77万5,000円を追加し、補正後の額を16億9,139万7,000円とするものであります。

介護保険特別会計補正予算は、人件費分の精査と介護予防サービス給付費等の関係経費で228万9,000円を減額し、補正後の額を10億4,227万3,000円とするものであります。

下水道事業特別会計補正予算は、人件費の精査による増額分を予備費で調整するため、補正前と補正後の額は変わらず、4億8,200万1,000円とするものであります。

農業集落排水事業特別会計補正予算は、人件費の精査による増額分を予備費で調整するため、補正前と補正後の額は変わらず、1億221万6,000円とするものであります。

水道事業会計補正予算は、収益的支出で人件費22万4,000円を増額し、その財源を予備費で調整するものであります。

工事請負契約の変更については、9月会議で議決をいただきました平成29年度小布施町防災行政無線同報系デジタル化更新整備工事請負契約に、今回、Jアラート新型受信機の増工を行うための仮契約を結んでおり、この契約についてお諮りをいたすものであります。

北信保健衛生施設組合の斎場事業から長野市が離脱することに伴う財産処分の協議及び北

信保健衛生施設組合規約の変更については、長野市の豊野町地域が組合に加入をしておりましたが、平成30年3月31日付で離脱することに伴い、北信保健衛生施設組合の組合規約で定められた斎場事務及び経費の支弁対象から長野市を除くこと、財産処分を定めることについてお諮りをいたすものであります。

以上、議案について総括説明を申し上げます。

よろしくご審議をいただき、議決を賜りますようお願い申し上げます。

なお、12月会議最終日に人事案件の追加提出を予定しておりますので、こちらもよろしくご審議、ご議決を賜りますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（関 悦子君） 以上で町長の挨拶及び議案の総括説明が終わりました。

◎開議の宣告

○議長（関 悦子君） これより本日の会議を開きます。

◎諸般の報告

○議長（関 悦子君） 日程に入るに先立ちまして、諸般の報告事項について申し上げます。

専決処分のお知らせをいたします。

専決処分の内容は、お手元に配付いたしました印刷物のとおりでありますので、ご了承願います。

次に、今会議において、説明のため議会へ出席要求した者の職氏名は、一覧表に印刷してお手元へ配付いたしましたとおりでありますので、ご了承願います。

以上で諸般の報告を終わりにいたします。

◎議事日程の報告

○議長（関 悦子君） 本日の日程は、お手元へ配付いたしました印刷物のとおりであります

ので、あらかじめご了承ください。

直ちに日程に入ります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（関 悦子君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録に署名すべき議員は、会議規則第127条の規定により、議長において

11番 関 谷 明 生 議員

12番 大 島 孝 司 議員

以上の2名を指名いたします。

◎審議期間の決定

○議長（関 悦子君） 日程第2、審議期間の決定についてを議題といたします。

12月会議の議会運営に関する議会運営委員会の決定事項について、議会運営委員長から報告を求めます。

小淵議会運営委員長。

〔議会運営委員長 小淵 晃君登壇〕

○議会運営委員長（小淵 晃君） 議会運営委員会の決定事項についてご報告申し上げます。

12月会議の運営につきまして、11月27日に議会運営委員会を開催いたしました。審議期間につきましては、提出された議案等を慎重に検討いたしました結果、本日から12月15日までの12日間とすることに全員一致で決定いたしましたことをご報告いたします。

○議長（関 悦子君） お諮りいたします。12月会議の審議期間につきましては、議会運営委員長報告のとおり12月15日までの12日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関 悦子君） ご異議ないものと認めます。

よって、12月会議の審議期間は12日間と決定いたしました。

なお、審議期間中の審議予定につきましては、お手元に配付いたしました印刷物のとおり

でありますので、あらかじめご了承願います。

◎議案第54号の上程、説明、質疑、委員会付託

○議長（関 悦子君） 日程第3、議案第54号 平成29年度小布施町一般会計補正予算についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

田中総務課長。

〔提案理由説明〕

○議長（関 悦子君） 以上で議案第54号の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

本案に対し質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（関 悦子君） 別に発言がありませんので、以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第54号は、お手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、総務産業常任委員会へ付託したいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関 悦子君） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第54号はお手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、総務産業常任委員会へ付託することに決定いたしました。

◎議案第55号～議案第59号の一括上程、説明、質疑、委員会付託

○議長（関 悦子君） お諮りいたします。日程第4、議案第55号から日程第8、議案第59号までは、特別会計補正予算に関する関連議案でありますから、会議規則第37条の規定により、一括議題としたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関 悦子君） ご異議ないものと認めます。

よって、これを一括議題といたします。

初めに、議案第55号から議案第56号までについて、理事者から提案理由の説明を求めます。
三輪健康福祉課長。

〔提案理由説明〕

○議長（関 悦子君） 次に、議案第57号から議案第59号までについて、理事者から提案理由の説明を求めます。

畔上建設水道課長。

〔提案理由説明〕

○議長（関 悦子君） 以上で議案第55号から議案第59号までの説明が終わりました。

これより一括して質疑に入ります。

本案に対し質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（関 悦子君） 別に発言がありませんので、以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第55号から議案第59号までは、お手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、所管の常任委員会へ付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関 悦子君） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第55号から議案第59号まではお手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、所管の常任委員会へ付託することに決定いたしました。

◎議案第60号の上程、説明、質疑、委員会付託

○議長（関 悦子君） 日程第9、議案第60号 平成29年度小布施町防災行政無線同報系デジタル化更新整備工事請負契約の変更についてを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

田中総務課長。

〔提案理由説明〕

○議長（関 悦子君） 以上で議案第60号の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

本案に対し質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（関 悦子君） 別に発言がありませんので、以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第60号は、お手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、総務産業常任委員会へ付託したいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関 悦子君） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第60号はお手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、総務産業常任委員会へ付託することに決定いたしました。

◎議案第61号及び議案第62号の一括上程、説明、質疑、委員会付託

○議長（関 悦子君） お諮りいたします。日程第10、議案第61号及び日程第11、議案第62号は、北信保健衛生施設組合に関する関連議案でありますから、会議規則第37条の規定により、一括議題としたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関 悦子君） ご異議ないものと認めます。

よって、これを一括議題といたします。

議案第61号及び議案第62号について、理事者から提案理由の説明を求めます。

三輪健康福祉課長。

〔提案理由説明〕

○議長（関 悦子君） 以上で議案第61号及び議案第62号の説明が終わりました。

これより一括して質疑に入ります。

本案に対し質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（関 悦子君） 別に発言がありませんので、以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第61号及び議案第62号は、お手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、社会文教常任委員会へ付託したいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（関 悦子君） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第61号及び議案第62号はお手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、社会文教常任委員会へ付託することに決定をいたしました。

◎散会の宣告

○議長（関 悦子君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

本日はこれにて散会をしたいと思います。

ご苦労さまでした。

散会 午前10時58分